

漢字については「読み」の答えが「書き」、「書き」の答えが「読み」になっています。

国語 三―一 (読み)	第三学年の漢字(読み)	名前	年	組	番
-------------------	-------------	----	---	---	---

とりぐんだひ 月	日
-------------	---

の漢字の読みを
の右側に書
きましよう。

① 東京都の今朝の気温。

② 今日、暑くもなく、寒くもない。

③ 残暑ざんがまだまだきびしく、体調が悪い。

④ 冬の寒気におおわれる。

⑤ 温かいスープをいただく。

⑥ 昔、都は京都にあった。

の漢字の読みを
の右側に書
きましよう。

① 彼が投げたその一球が明暗を分けた。

② 彼の投げる球はとても速く、打つことがで
きない。

③ 打者は、暗い表情でベンチに帰っていた。

④ 遠投とは遠くに投げることです。

⑤ 大島行きの船は、速度を上げた。

国語 三―三 (読み)	第三学年の漢字(読み)	名前	年	組	番	とく 取り組んだ日	月	日
-------------------	-------------	----	---	---	---	--------------	---	---

かんじ よ の漢字の読みを みぎがわ か の右側に書きましょう。

① 「飲酒運転きん止」とは、お酒を飲んだあとに車を運転してはいけないということです。

② 急に止まったので、転んでしまった。

③ 飲料水を運ぶ。

④ 自転車であら川ぞいをサイクリングする。

⑤ みんなでいっしょに運動した。

国語 三十四 (読み)	第三学年の漢字(読み)	名前	年	組	番	取り組んだ日 月 日
-------------------	-------------	----	---	---	---	---------------

かんじ よ の漢字の読みを みぎがわ か の右側に書
きましょう。

- ① 母は、反対がわの歩道を歩いています。
- ② ビート板をもとの場所に返す。
- ③ 家の近くの坂は、とても急です。
- ④ 犬小屋を作るために板を買ってきました。
- ⑤ この本の返きやく日は、来週の月曜日です。

国語 三一五 (読み)	第三学年の漢字(読み)	名前	年	組	番
-------------------	-------------	----	---	---	---

とりぐんだひ	月	日
--------	---	---

かんじ よ の漢字の読みを みぎがわ か の右側に書
きましよう。

① ギョウザの皮をかう。

② 福引を引くために列にならぶ。

③ この服は、わたしには小さすぎます。

④ 波打ちぎわにずっといたから皮ふが赤く
なつた。

⑤ 台風が近づき、波ろう注意ほうが出た。

かんじ よ
の漢字の読みを
みぎがわ か
の右側に書
きましょう。

① 植物が、畑に根をはっている。

② 葉がおいしげっている。

③ 畑に大根を植える。

④ 山の木々きぎがみごとにこう葉はしている。

⑤ おにごつこで、物かげにかくれる。

国語 三十七 (読み)	第三学年の漢字（読み）	名前	年	組	番
取り組んだ日					
月					
日					

かんじ よ みぎがわ か
の漢字の読みを の右側に書
きましょう。

- ① 大すきな詩を、おぼえている。
- ② 持ってきたあめを等しく分ける。
- ③ 調子がよくなるまで、しずかに待つ。
- ④ どれくらい動きを持ぞくできるか調べる。
- ⑤ 公園でかけっこをして一等になる。

かんじ よ
の漢字の読みを

みぎがわ か
の右側に書

きましょう。

① 油であげるのには理由がある。

② 汽笛を鳴らす。

③ この神社の由来を調べる。

④ 油性ペンで笛に名前を書く。

⑤ 役所に申告のとどけをだす。

⑥ 神様にいのる。

⑦ 大会へのさんかを申しこむ。

かんじ よ の漢字の読みを みぎがわ か の右側に書
きましょう。

① その住所はあの電柱の先です。

② 暗いので、柱に注意して歩きなさい。

③ 主な登場人物。

④ 火に油を注ぐ。

⑤ 神主が住む所。

⑥ 自主的に調べている。
てき

かんじ よ
の漢字の読みを

みぎがわ か
の右側に書

きましよう。

① この湖はとても深い。

② 深夜に隅田川の下流に着いた。

③ 川の流れが速いので泳いではいけない。

④ 奥多摩湖に氷がはる。

おくたま

⑤ 冰山を見たことがある。

⑥ 今日の体育は水泳です。

国語 三十一 (読み)	第三学年の漢字(読み)	名前	年	組	番	とく 取り組んだ日	月	日
-------------------	-------------	----	---	---	---	--------------	---	---

かんじ よ
の漢字の読みを
みぎがわ か
の右側に書
きましょう。

- ① 羊の様子を見に行く。
- ② とても美しいおひめ様でした。
- ③ 美じゅつ館に行く。
- ④ この羊毛のセーターは、はだざわりがよく、
幸せな気持ちになる。
- ⑤ 太平洋にうかぶあの島で、とても幸福な
時間をすごした。

国語 三十二 (読み)	第三学年の漢字（読み）	名前	年	組	番
-------------------	-------------	----	---	---	---

とり 組んだ 日	月	日
----------------	---	---

かんじ よ
の漢字の読みを
みぎがわ か
の右側に書
きましょう。

- ① 真南の方向の空を写真におさめる。
- ② まん員電車に乗る。
- ③ 道具をうまく使えず、負しようにした。
- ④ トウキョウダルマガエルを育てる。

国語 三十三 (読み)	第三学年の漢字(読み)	名前	年	組	番	とく 取り組んだ日	月	日
-------------------	-------------	----	---	---	---	--------------	---	---

かんじ よ
の漢字の読みを
みぎがわ か
の右側に書
きましょう。

- ① 家族で次の水上バスに乗る。
- ② お医者さんにみてもらおう。
- ③ 次回の体育のじゅ業は、鉄ぼうです。
- ④ 自分の短所はよくわかっている。
- ⑤ だんだん日が短くなってきた。

国語 三十四 (読み)	第三学年の漢字(読み)	名前	年	組	番	取り組んだ日 月	日
-------------------	-------------	----	---	---	---	-------------	---

の漢字の読みを
の右側に書
きましよう。

① 病院で受しんする。

② 小金井公園について取材する。

③ 漢字テストを受ける。

④ 軽かいなフットワークでボールを取った。

⑤ 文化祭で、王子の役をすることになった。

⑥ 思ったよりも軽かった。

国語 三十一 五 (読み)	第三学年の漢字（読み）	名前	年	組	番	取り組んだ日 月 日
------------------------	-------------	----	---	---	---	------------------

かんじ よ
の漢字の読みを
みぎがわ か
の右側に書
きましょう。

- ① 本を整えたら、そうじは終わります。
- ② 終りよう間ぎわにお客さんが来た。
- ③ 道路にイチヨウの葉が落ちていた。
- ④ 放か後に、育てたチヨウを野に放した。
- ⑤ いしの落下に気をつけて整列して歩きましょう。

国語 三十一十六 (読み)	第三学年の漢字(読み)	名前	年	組	番	とく 取り組んだ日 月 日
---------------------	-------------	----	---	---	---	------------------------

かんじよ

の漢字の読みを

みぎがわ

の右側に書

か

きましよう。

- ①あまりのこわさに悲鳴をあげる。
- ②相手の悲しみを感ずる心。
- ③みらいの東京を想ぞうする。
- ④休息をとつて、息を整える。

国語 三十七 (読み)	第三学年の漢字(読み)	名前	年	組	番
取り組んだ日 月 日					

かんじよ
の漢字の読みを
みぎがわ
の右側に書
きましよう。

① 母が病氣だったので、かわりに八百屋
さんに買い物に行った。

② 病は氣から。

③ 庭にそう庫がある。

④ 屋上から校庭をながめる。

国語 三十八 (読み)	第三学年の漢字(読み)	名前	年	組	番
-------------------	-------------	----	---	---	---

取り組んだ日	月	日
--------	---	---

の漢字の読みを
の右側に書
きましょう。

① 実けん室で研究に取り組む。

② 柿の実をカラスから守る。

③ 守備がよいので安心だ。

④ 今日は、なっ豆が安い。

国語 三十九 (読み)	第三学年の漢字（読み）	名前	年	組	番	取り組んだ日	月	日
-------------------	-------------	----	---	---	---	--------	---	---

かんじ よ の漢字の読みを みぎがわ か の右側に書
きましよう。

- ① あたらしい体育館はまるで館やかたのようだ。
- ② 宿題の予定をれんらく帳に写す。
- ③ 宮でんのような宿にとまった。
- ④ お宮まいりに出かける。
- ⑤ ピントを定めて写真をとる。

国語 三十二 (読み)	第三学年の漢字（読み）	名前	年	組	番	とく 組んだ日 月 日
-------------------	-------------	----	---	---	---	----------------------

かんじ　よ　の漢字の読みを　みぎがわ　か　の右側に書
きましよう。

- ① 世界を旅する。
- ② 新聞を読んで、世の中できごことを知る。
- ③ 家族で大島へ旅行に行く。
- ④ 日本列島には、多くの鳥がいる。
- ⑤ 海岸ぞいに、向こうの岸まで歩く。

国語 三十一 (読み)	第三学年の漢字(読み)	名前	年	組	番
-------------------	-------------	----	---	---	---

とりぐんだひ	月	日
--------	---	---

かんじよ

の漢字の読みを

みぎがわ

の右側に書

きましょう。

- ① 鼻から血が出た。
- ② 耳鼻科に行く。
- ③ 身長、体重、血えきがたを書く。
- ④ 歯をみがけば、身支度が終わる。

みじたく
- ⑤ 犬歯を指でさわってみる。
- ⑥ お皿に指もんがついている。

国語 三十二 (読み)	第三学年の漢字(読み)	名前 年 組 番	とく 組み んだ ひ 日 月 日
-------------------	-------------	-------------------	------------------------------------

かんじ よ の漢字の読みを みぎがわ か の右側に書
きましよう。

- ① せんしゆのかつやくに期待している。
- ② 心配ごとを相談する。
- ③ 相手のことを考えて行動する。
- ④ 新聞が配たつされた。
- ⑤ 面談の手紙を配る。

国語 三十一二十三 (読み)	第三学年の漢字（読み）	名前	年	組	番
取り組んだ日 月 日					

かんじ よ の漢字の読みを みぎがわ か の右側に書
きましよう。

① 東京都庁は、ちょう新宿区西新宿二丁目にある。

② 九州の福岡県おかから来ました。

③ お豆ふを二丁買いに行く。

④ 号れいをかける。

⑤ お豆ふは、大豆という豆から作られる。

国語 三十一二十四 (読み)	第三学年の漢字(読み)	名前	年	組	番
取り組んだ日 月 日					

かんじ よ の漢字の読みを みぎがわ か の右側に書
きましよう。

- ① 橋をわたると浅草駅が見えてくる。
あさくさ
- ② 港の近くにあるゆうびん局。
- ③ 日本橋行きのバスに乗る。
- ④ 乗船した船が、小笠原に向けて出港した。
おがさわら
- ⑤ 歩道橋を使って反対がわに行く。

国語 三十一二十五 (読み)	第三学年の漢字(読み)	名前	年	組	番
----------------------	-------------	----	---	---	---

取り組んだ日	月	日
--------	---	---

かんじよ

の漢字の読みを

みぎがわ

の右側に書か

きましよう。

- ①横だん歩道をわたる。
- ②校庭の中央を向く。
- ③進む方向を決める。
- ④進路を決定する。
- ⑤にもつを横に動かす。

国語 三十一二十六 (読み)	第三学年の漢字(読み)	名前	年	組	番	取り組んだ日 月	日
----------------------	-------------	----	---	---	---	-------------	---

かんじよ

の漢字の読みを

みぎがわ

の右側に書か

きましょう。

- ①歌の練習をする。
- ②遊ぶときのルールを学級会で決めた。
- ③遊園地で遊ぶ。
- ④作せんを練る。
- ⑤おどりを習う。
- ⑥夏休みは、朝のうちに勉強した。

国語 三十一二十七 (読み)	第三学年の漢字(読み)	名前	年	組	番
取り組んだ日 月 日					

の漢字の読みを
の右側に書
きましよう。

① じゅ業が終わったら、図書委員は
集まってください。

② 係の仕事が終わった。

③ 王に仕える。

④ 図書館で本を読む。

⑤ 集会にかん係のある人は集合してくだ
さい。

国語 三十二十八 (読み)	第三学年の漢字(読み)	名前	年	組	番
---------------------	-------------	----	---	---	---

とりぐんだひ 月	日
-------------	---

かんじよ
の漢字の読みを
みぎがわ
の右側に書
きましょう。

- ① 平和をねがう。
- ② 式をたてて、何倍になるかを計算する。
- ③ 平らな面を上にする。
- ④ 問題がたくさんある。
- ⑤ 問いと答え。

国語 三十一二十九 (読み)	第三学年の漢字(読み)	名前	年	組	番
取り組んだ日 月 日					

の漢字の読みを
の右側に書
きましよう。

① これはゆうめいな作曲家が使ったピアノ
です。

② わたしは自動車に乗り、そのばから去った。

③ このおもちゃは、去年使用したときはちや
んと動いた。

④ 過去の放送をふり返る。

⑤ 曲がり角まで送る。

国語 三—三十 (読み)	第三学年の漢字(読み)	名前 年 組 番	取り組んだ日 月 日
--------------------	-------------	-------------------------------	------------------

かんじよ

の漢字の読みを

みぎがわ

の右側に書

か

きましよう。

- せ
- ① 重い荷物を背負う。
- ② 起きてすぐに体重をはかる。
- ③ 起立をして朝のあいさつをした。
- ④ 両方の箱を開ける。
- ⑤ 小箱をつみ重ねる。

かんじ よ
の漢字の読みを

みぎがわ か
の右側に書

きましよう。

① 昔は炭で火をたいて湯をわかった。

② せん湯のおふろは広くて気持ちがいい。

③ 石炭を運ぶのに苦ろうした。

④ 苦しそうだったので、助けにいった。

⑤ 苦い薬を飲む。

⑥ いきおいをつけるために助走をとる。

国語 三十二 (読み)	第三学年の漢字(読み)	名前	年	組	番	とく 取り組んだ日	月	日
-------------------	-------------	----	---	---	---	--------------	---	---

かんじ
よ
の漢字の読みを
みぎがわ
か
の右側に書
きましょう。

- ① その銀の皿は、昭和六十年に作られた。
- ② 第五十回の運動会が始まった。
- ③ 開始の合図を待っている。
- ④ ドアを開ける。
- ⑤ 第一章のページを開く。

国語 三十二十三 (読み)	第三学年の漢字(読み)	名前	年	組	番	とく 取り組んだ日	月	日
---------------------	-------------	----	---	---	---	--------------	---	---

かんじ よ みぎがわ か
の漢字の読みを の右側に書
きましょう。

- ① 部品がなくならないように注意する。
- ② 部屋の中に商品がたくさんある。
- ③ 品物を二階に運ぶ。
- ④ かぶとむしが死んでしまった。
- ⑤ 商いがうまくいく。

国語 三十二 二十四 (読み)	第三学年の漢字(読み)	名前	年	組	番	とく 組んだ ひ 日
						月
						日

かんじ
よ
の漢字の読みを
みぎがわ
か
の右側に書
きましょう。

- ① 太陽がのぼった。
- ② おばけに追いかけられるゆめを見た。
- ③ 化石をたまたま拾った。
- ④ りょう理を追かする。
- ⑤ お礼の手紙を書く。

国語 三十二 二十五 (読み)	第三学年の漢字(読み)	名前	年	組	番
--------------------------	-------------	----	---	---	---

取り組んだ日	月	日
--------	---	---

かんじ

よ

の漢字の読みを

みぎがわ

か

の右側に書

きましょう。

- ① 筆じゅんを調べる。
- ② よしの君は筆の使い方がうまい。
- ③ えん筆と消しゴム
- ④ 君は何秒で全部の問題をとけますか。
- ⑤ 全ての水をつかって火を消火した。

国語 三十二十六 (読み)	第三学年の漢字(読み)	名前	年	組	番	取り組んだ日 月 日
---------------------	-------------	----	---	---	---	------------------

の漢字の読みを
の右側に書
きましよう。

① 農作業をして、あせを流す。

② 児童が登校する。

③ 高尾山に登る。

④ 勝つ者もいれば負ける者もいる。

⑤ オリンピックの勝者。

国語 三―三十七 (読み)	第三学年の漢字(読み)	名前	年	組	番	取り組んだ日 月 日
---------------------	-------------	----	---	---	---	------------------

の漢字の読みを
の右側に書
きましよう。

- ① この薬の味はとても苦い。
- ② 理科室には、薬品がたくさんある。
- ③ 他にはどんな意味があるか調べる。
- ④ 他人の空似。

国語 三十二十八 (読み)	第三学年の漢字(読み)	名前	年	組	番	とく 取り組んだ日	月	日
---------------------	-------------	----	---	---	---	--------------	---	---

かんじよ

の漢字の読みを

みぎがわ

の右側に書

きましよう。

- ①命の大切さを知る。
- ②ぐうぜんのさいかいに運命を感じる。
- ③交代でへやの表に出る。
- ④調べたけっかを表に表す。
- ⑤ともだちの代わりに出せきる。

国語 三十二十九 (読み)	第三学年の漢字(読み)	名前	年	組	番	とく 取り組んだ日	月	日
---------------------	-------------	----	---	---	---	--------------	---	---

かんじ よ
の漢字の読みを
みぎがわ か
の右側に書
きましよう。

- ① 緑いろの服を着る。
- ② 出発してしばらくすると、れっしやは新緑の山の中に入った。

- ③ かけつこで一着になった。

- ④ 有名な会場でピアノの発表会をする。

- ⑤ 有るか無いかな、かくにんする。